

## 事務局から：3D フォーラムの新たな活動と情報

桑山哲郎（3D フォーラム事務局代行）

### 1. 3D フォーラムの新たな活動について / 表技協のご案内

前回（2018 年 1 月 28 日 第 122 回研究会）でご説明しましたが、三次元映像のフォーラム（3D フォーラム）は、活動を表技協（一般財団法人 最先端表現技術利用推進協会）の中の活動へ移行いたします。年 4 回の研究会の開催、会誌「3D 映像」の発行はこれまでとは変わらず、表技協の個人会員を対象とする活動として行います。

ぜひ表技協に入会いただき、継続して活動いただく様お願い申し上げます。次ページに入会案内（低解像力版）を添付します。表技協のトップページと入会申込ページの URL アドレスは以下です。

◇表技協トップページ：<http://soatassoc.org/>

◇表技協入会案内ページ：<http://soatassoc.org/member-entry>

### 2. 特別研究会の動画による参考情報：

#### (1) 東京大学 苗村研究室

研究室のトップページのアドレスは以下ですが、動画による優れた技術紹介が行われています。

研究室：<https://www.nae-lab.org/>

#### 1-1 [OPTO TV 東大が開発する、空中映像と実物を重畳する複合現実感 「でるキャラ」](http://opto.tv/?videos=derukyara)

<http://opto.tv/?videos=derukyara>

#### 1-2 [メディアラボ第 12 期展示「現実拡張工房」インタビュー](#)

#### 1-3 [メディアラボ第 12 期展示「現実拡張工房」展示解説](#)

#### 1-4 [サイエンティスト・トーク「- 続きは"実世界"で -」（第 12 期メディアラボ「現実拡張工房」関連イベント）【「でるキャラ」は 36 : 00 から】](#)

#### (2) 石川光学造形研究所の商品と技術紹介動画：<http://www.holoart.co.jp/>

##### 2-1 [フレネルホログラム（レーザー再生）の撮影](#)

##### 2-2 [リップマンホログラム（白色光再生）の撮影](#)

##### 2-3 [空間プロジェクター](#)

##### 2-4 [空間映像楽器](#)

##### 2-5 [水晶玉ディスプレイ](#)

##### 2-6 [VISCURA\(ビスクーラ\)](#)

##### 2-7 [VISCURA-G\(ビスクーラ・ジー\)](#)

##### 2-8 [ミニライブシアター](#)

その他の話題：

■原島先生、苗村先生と石川氏の連名の研究発表

池田裕美、苗村健、原島博：「透明球ディスプレイ i-ball によるインタラクティブコミュニケーション」  
<http://www.interaction-ipsj.org/archives/paper2001/pdf2001/ikeda.pdf>

<http://graphics.stanford.edu/~naemura/publication/2000/Ikeda-IMPS00.pdf>

# 一般財団法人 最先端表現技術利用推進協会

一般財団法人最先端表現技術利用推進協会は、最先端の表現技術の普及促進、利活用の支援を目的とした団体です。最先端表現技術に関わる、利用者、開発者、表現者のプラットフォームを担う事で人材育成や、表現技術の利活用を推進します。

## ●表技協の活動内容

1. 最新技術の利用促進ワークショップやシンポジウムの開催
2. 最新技術を利用した表現
3. コンテストの開催(羽倉賞)プロジェクトの支援
4. 国際交流
5. 展示会、出版などの各種プロモーション活動
6. 表現技術に関する資格試験や人材育成(表現技術検定)

## ●表技協の部会

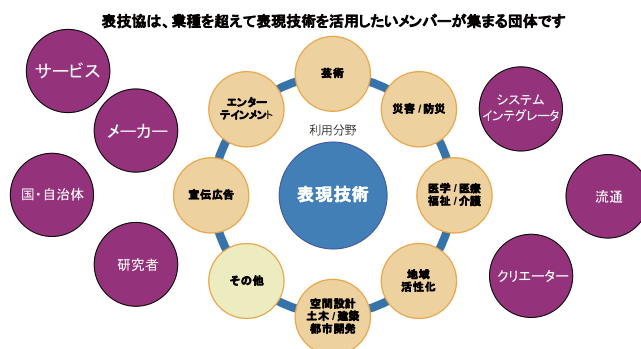
- ・ユーザー 部会 (利用者)
  - ・プロダクト 部会 (開発者)
  - ・クリエイティブ部会 (表現者)
  - ・アカデミック 部会 (三次元映像)
- 活動内容：研究会・見学会 (年4回)  
：会誌発行 (年4回)  
：3D映像に関する知識の普及  
：他団体との連携
- ・その他 (会員の提案により立ち上げ可能)

## 文化遺産や伝統文化における表現技術の利用



円融寺プロジェクションマッピング奉納  
(2017年・東京都目黒区碑文谷)

## 表現技術の利用分野と関係行業種

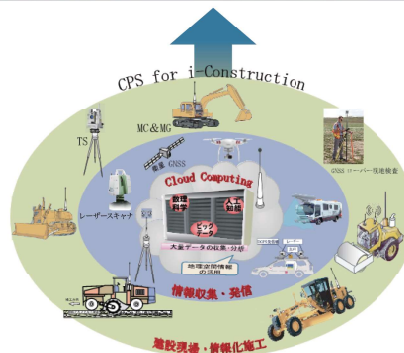
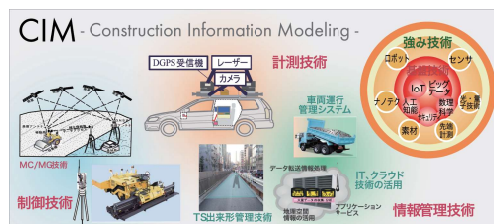


## コンテストの開催 (羽倉賞)



第1回羽倉賞 資生堂「TeleBeauty」

## 表現技術検定 (建設ICT)



表現技術検定は2020年始動予定の検定事業です。「i-construction」を軸とした、建設ICTの最新知識を修得できる新たな検定です。

## 勉強会、セミナーの開催



最先端表現技術利用推進協会への入会を希望される方は、下記URLからお申込みいただくか、下記太枠内の項目にご記入の上 FAXまたは郵送で事務局宛にお送りください。電子メールの場合は、件名を「入会希望」として、info@soatassoc.org にPDF としてお送りください。審査を経て入会された方には、後日、請求書をお送りいたしますので、表面に記載の会費のお振り込みをお願いいたします。

### 会費と会員サービス

※年会費は入会した月から1年間有効です ※入会金はありません

会員種別	サービス 年会費	HP		メーリングリスト		セミナー		コンサルティング		設備・機材		部会 への参加 ・立上げ 提案
		会員リスト へのリンク 掲載	ニュース への情報 の掲載	登録	会員への 情報告知	聴講のみ	講演	マッチング (人、機材)	アドバ イス	提供 可能	使用可能 (会員価格)	
法人会員	12万円	●	●	●	●	3人	3回	●	3回	●	●	●
個人会員	6000円	●	●	●	●	1人	1回	●	1回	●	●	●
情報会員	3000円	—	—	●	—	1回無料	—	—	—	—	—	—

### 最先端表現技術利用推進協会 入会申込書

※FAX送信の場合はコピーしてご利用ください  
※申込書にご記入いただいた情報は、当協会の連絡以外の目的には使用しません

最先端表現技術利用推進協会の規約に従って下記を申込みます。

会員種別	※情報会員の方は部会には参加できません。 <input type="checkbox"/> 法人会員 <input type="checkbox"/> 個人会員 <input type="checkbox"/> 情報会員		※部会への参加を希望される方はチェックを入れてください(複数可) <input type="checkbox"/> ユーザー部会 <input type="checkbox"/> クリエイティブ部会 <input type="checkbox"/> プロダクツ部会 <input type="checkbox"/> アカデミック部会(三次元映像)		
フリガナ				印	
氏名	氏	名			
※勤務先・自宅のいずれかをご記入ください					
連絡先	勤務先	会社・組織名	所属		
			役職		
		〒 — Tel: Fax:	E-mail:		
	自宅	〒 — Tel: Fax:	E-mail:		
		資料・請求書 送付先 (上記と連絡先が異なる場合記入)			
		〒 — Tel: Fax:	E-mail:		
表技協をどこでお知りになりましたか？(複数選択可)					
<input type="checkbox"/> インターネット検索 <input type="checkbox"/> SNS・ホームページ等 <input type="checkbox"/> イベント・セミナー等(名称: ) <input type="checkbox"/> 印刷物・広告(媒体名: ) <input type="checkbox"/> 知人等からの紹介(紹介者: ) <input type="checkbox"/> その他( )					
<input type="checkbox"/> 住所・所属変更連絡					
事務局使用欄					

申込先URL

SOATAssoc.org

お問い合わせ

一般財団法人 最先端表現技術利用推進協会

〒108-6021

東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティA棟 21F

一般財団法人最先端表現技術利用推進協会 事務局

URL : SOATAssoc.org

メール : info@soatassoc.org

電話 : 03-6711-1955

FAX : 03-6894-3888